

財団法人東海テレビ国際基金
平成20年度 収支予算書
(平成20年4月1日から平成21年3月31日)

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産利息収入	3,650,000	3,650,000	0	
②寄付金収入				
寄付金収入	2,000,000	2,000,000	0	
③雑収入				
受取利息収入	4,500	0	4,500	利率見直し
事業活動収入計	5,654,500	5,650,000	4,500	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
通信運搬費支出	30,000	—	30,000	今期新設科目
助成金支出	1,400,000	1,100,000	300,000	
DVD制作支出	2,700,000	2,700,000	0	自主企画事業費
委託費支出	300,000	300,000	0	自主企画事業費
雑支出	30,000	—	30,000	管理費から分離
②管理費支出				
役員報酬支出	280,000	—	280,000	今期新設科目
会議費支出	15,000	—	15,000	今期新設科目
旅費交通費支出	90,000	280,000	△ 190,000	科目変更
通信運搬費支出	20,000	20,000	0	
消耗品費支出	30,000	30,000	0	
印刷製本費支出	20,000	20,000	0	
賃借料支出	930,000	930,000	0	
調査研究費	150,000	240,000	△ 90,000	一部を旅費交通費へ
租税公課支出	60,000	60,000	0	
雑支出	70,000	100,000	△ 30,000	事業費へ分離
事業活動支出計	6,125,000	5,780,000	345,000	
事業活動収支差額	△ 470,500	△ 130,000	△ 340,500	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①特定資産取崩収入				
特定預金取崩収入	360,000	360,000	0	
投資活動収入計	360,000	360,000	0	
2. 投資活動支出	0	—	—	
投資活動支出計	0	—	—	
投資活動収支差額	0	—	—	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	—	—	
財務活動収入計	0	—	—	
2. 財務活動支出	0	—	—	
財務活動支出計	0	—	—	
財務活動収支差額	0	—	—	
IV 予備費支出	150,000	300,000	△ 150,000	費用見直し
当期収支差額	△ 260,500	△ 70,000	△ 190,500	
前期繰越収支差額	2,500,000	2,067,000	433,000	予算額は予想額
次期繰越収支差額	2,239,500	1,997,000	242,500	

(注1)収支予算書に係る注記事項

- 1.受取利息収入……………超低金利の時期は計上しなかったが、普通預金利率の上昇に伴い、予算計上した。
- 2.事業費支出……………事業費支出のうち、通信運搬費と雑支出は、は事業活動に直接的に係る費用として新設。
- 3.委託費支出……………委託費支出は、自主企画事業のうちの「ワールド・コラボ・フェスタ2008」への出展のための業務すべての委託費用。
- 4.役員報酬支出……………評議員会・理事会の出席顧問・評議員理事・監事へ支払っていた交通費を旅費交通費として計上していたものを、役員報酬として新規計上した。
- 5.会議費支出……………会議開催に伴う湯茶サービスの費用として新規計上。
- 6.旅費交通費支出……………昨年度まで、評議員会・理事会の出席顧問・評議員理事・監事へ支払っていた交通費を役員報酬として別途計上し、事務局員の旅費交通費を調査研究費から独立させ計上。
7. 調査研究費支出……………前年度まで、調査研究のための交通費を計上していたが、交通費支出に分離して計上。
8. 管理費支出の雑支出… 一部を事業費の枠に分離した。
- 9 特定預金取崩収入……………特定預金は平成16年度に450万円を新規に作成し、17年度に「世界バレエ&モダンダンスコンクール」に270万円、外国人のためのVTR制作に36万円を取崩し、その後の4年間で毎年36万ずつ外国人のためのVTR(19年度からDVD)制作のため取崩す。今年度期首残高は72万円で、期末残高は36万円。
10. 予備費支出……………前年度まで、30万円を計上したが、適正額は支出予算額の2～3%程度であり、15万円に減額。

以上